

邑楽町交番開設

設

こんにちは おまわりさん

明治時代、警察官は特定の場所に出向いては交替で立番をする形が取られていました。「交替で番をする所」から交番所の名称が付けられ、これが「交番」の語源になったと言われています。邑楽町に交番が新設されたことで、迅速な現場対応が可能になるなど、24時間の警戒力の強化が期待されます。

問 役場総務課 ■ 47-5018

時代に即した警戒体制づくり

か つて邑楽町には中野、篠塚、石打の3カ所に駐在所がありました。「駐在所」は交番と同じ役割があります。が、警察官とその家族が住む官舎も兼ねていることから、交替制ではなくいつも同じ顔のおまわりさんが勤務していました。そのため、町の安全を守る現場には、いつも顔の見

える警察官として地域に親しまれる「駐在所」の存在がありました。

惜しまれつつ閉所

こ の3つの駐在所における令和4年中の刑法上の犯罪被害(以下、刑法犯)認知件数は179件で、いずれも交番(大泉町)の170件を上回る件数でした。

夜間や駐在所警察官の不在時には大泉町管内の交番や無線自動車係が対応していましたが、駐在所に勤務する警察官の業務負担割合は県内でも高く、邑楽町の警戒力低下が懸念されていました。

さらに、近年の犯罪や交通事故の発生状況、交通網

の発達、地域情勢の変化は著しく、現代の治安情勢に適した警察官の配置となるよう検討がなされ、駐在所はその役割を果たした形で閉所。時代に即した犯罪抑止の拠点として、新しい交番が開設されることになりました。

邑楽町、群馬県ともに増加傾向にあり

邑 楽町の刑法犯認知件数は、令和6年が197件で前年比9件増加し、人口千人当たりの件数でみると県内で9番目に多い件数です。内訳では「空き巣」「自転車盗」が最も多い結果となっています。

群馬県全体の刑法犯認知件数は、平成16年(2004)以降17年連続で減り続けていましたが、令和4年(2022)に増加に転じています。中でも、窃盗犯の増加が著しく、物価高や金属価格の高騰が一因とされています。

また、オレオレ詐欺をはじめとする特殊詐欺被害や重大な犯罪の予兆となる子ども・女性に対する声掛け事業の他、インターネットやSNSを介した犯罪が高い水準で推移しており、引き続き注意が必要です。

安全・安心なまちづくりを …… 役場総務課 交通防災係

町では防犯対策として、職員による防犯パトロール、お知らせメールや公式LINEを活用した防犯情報の発信、防犯灯の設置や修理などを行っています。また、家庭用防犯カメラや特殊詐欺対策機器の購入に対し補助金を交付しています。

防犯対策は警察や町の力だけでは限界があります。こうした補助金制度などを有効に活用していただき、地域の防犯力を強化していただくことで、犯罪被害防止につながります。町としても邑楽町交番との連携をより強めながら、これまで以上に安全・安心なまちづくりを目指します。



← 家庭用防犯カメラ購入補助金

特殊詐欺対策機器購入補助金 →



※補助金制度は、購入前の「事前申請」です。ご注意ください。



係長 豊嶋耕平



主事 中村みづき



邑楽町大字篠塚1451-1
☎0276-88-0543



地域警察

地域警察は、警察組織の中で地域住民との距離が最も近く、その業務内容は事件や事故の初動対応、巡回連絡、警ら（パトロール）など多岐にわたります。地域に密着した活動を通じて、町内の治安維持や地域社会の安全・安心を守ります。

地域に寄り添い、日常を守る

ところで「警察官」というと、交通違反の取り締まりや犯罪防止、ストーカーやテロリスト対策など、安全や治安維持のために職務を行っているイメージがあります。が、交番に勤務している地域警察官は、どちらかというと、身近で親しみやすい『まわりのおまわりさん』という印象も。

あります。ただ、身近とはいえ、よほどのことがない限りあまり足を運ぶことのない『交番』です。交番で働く警察官は、どのような仕事をしているのでしょうか？

ここでは邑楽町交番の開設に合わせて配属された7人の『おまわりさん』とともに、交番の仕事をご紹介します。



木暮 巡査長

警ら（パトロール）

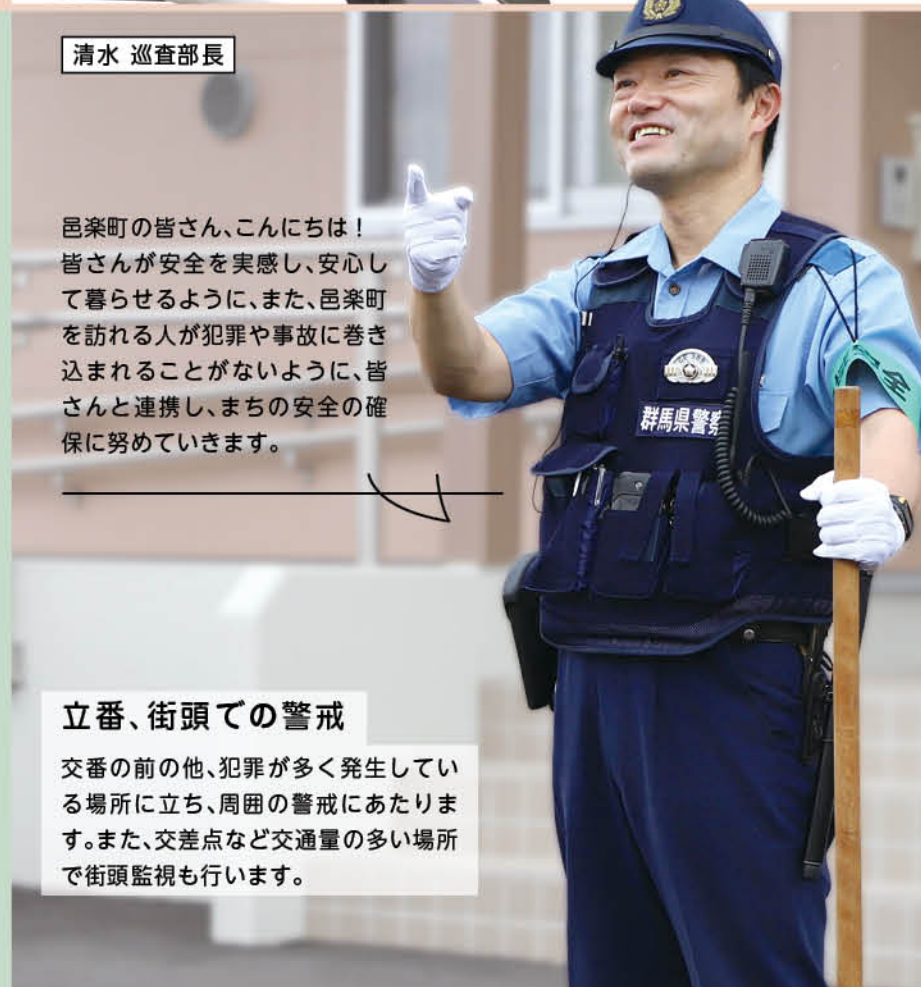
町民が安心して暮らせる環境を維持するため、住宅街や学校、商店などを中心に警ら活動（パトロール）を行います。町民から要望があった箇所や交通事故多発エリアなどに警察官の姿を見せることで事件事故を予防しています。



長竹 巡査

困りごと相談

地域でのトラブルなど、さまざまな困りごとなどについて対応しています。



清水 巡査部長

邑楽町の皆さん、こんにちは！皆さんが安全を実感し、安心して暮らせるように、また、邑楽町を訪れる人が犯罪や事故に巻き込まれることがないように、皆さんと連携し、まちの安全の確保に努めていきます。

立番、街頭での警戒

交番の前の他、犯罪が多く発生している場所に立ち、周囲の警戒にあたります。また、交差点など交通量の多い場所で街頭監視も行います。



江上 巡査長

現場対応

事件事故のあらゆる現場に駆け付け、初動対応を行います。状況に応じた臨機応変な対応や冷静な判断で被害拡大防止や人命救助にあたります。



佐野 巡査部長

在所勤務

取り扱った事案や交通事故に関する報告書や捜査書類などを作成します。



青木 巡査部長

拾得物・遺失届の受理

交番には携帯電話や財布などさまざまな拾得物（落とし物）が届きます。拾得者から拾得した状況などを細かく聞き取り、適切に受理します。遺失者が明らかになれば、拾得物の返還も行います。

真の「防犯」は地域で 皆さんのチカラが必要です

防犯も自助・共助
犯罪を抑止するためには地域住民のかたの目が重要な役割を果たします。自治体や学校、地域が連携して防犯意識を高めて行動することで犯罪を防ぐことができます。ぜひご協力をお願いします。

日々の生活の中で、自分にもできる小さな行動を意識することが大きな防犯活動の一歩になります。安全・安心なまちづくりを一緒に進めましょう。

皆さんの力が必要です
犯罪行為をもくろむ者は、誰かに見られることを嫌います。警察では犯罪の発生を防止するため、制服や私服の警察官によるパトロールを強化しています。

する際は、自宅の鍵を必ず掛けてください。

犯罪発生への傾向
邑楽町に限りませんが、周辺では住宅やアパートの敷地内から、自動車のアルミホイール付きタイヤが盗まれる被害や太陽光発電所などの銅線ケーブルが盗まれる被害が発生しています。

また、住宅に侵入する空き巣にも警戒が必要です。外出

邑楽町の特徴や印象
平坦地で自然災害の少ないまちという印象です。

邑楽町交番初代所長
この度、邑楽町交番所長に着任した林です。交番の強みである機動力を生かし、安全・安心の拠点として地域の皆さんの期待に応えられるよう努めてまいります。

邑楽町交番所長
林 警部補

ながら見守り はじめてみませんか？



できることから始めよう

ながら見守り

犯罪を防ぎ、地域の安全・安心を守るためには町民による自主的な防犯活動も欠かせません。中でも近年注目を集めているのが、何かをしながら(何かのついでに)できる『ながら見守り』です。

日常生活にちょっとした気配りを

ながら見守りは、買い物や犬の散歩、通勤通学などの日常生活の中に、防犯の視点を取り入れて行動することになります。

見し、その情報を警察や役場などに知らせることで、犯罪を未然に防ぐ一連の行動が地域の防犯力を高めることにつながると注目されています。

ながら見守りの効果

防犯意識の向上 地域の安心 安全で美しいまちづくり

1 | 道路

人の目がない「見えにくい場所」

大きな道路の裏通り、特に高い壁や木に囲まれた見通しの悪い道、また、人通りの少ない道は、声掛けや連れ去りが起きやすい場所。



- ☒ 人のたまり場になっている場所はないか
- ☒ ゴミが散乱している場所はないか
- ☒ 防犯灯が故障していないか
- ☒ 廃屋、空き家に異常はないか
- ☒



死角がなくても視線がない道は誰にも見てもらえない場所。また、無関心・無関係な人が多く行き交う大きな通りでも連れ去りなどが発生しているよ。

2 | 駐車場・駐輪場

死角が多く隠れやすい場所

駐車場や駐輪場は誰でも入れるため、車両の盗難だけでなく、声掛けや連れ去りも。電動自転車やバッテリーの盗難も起きやすい。



- ☒ 普段は車がない場所に停まっている車はないか
- ☒ 見通しが確保された柵などで区分されているか
- ☒ 不審な車が停まっていないか

ナンバープレート ・レンタカー(「わ」「れ」)が長時間停まっている。
・地域外(群馬県外の都道府県)

窓 ・スモークフィルムが貼られている。
・カーテンがひかれている。

車内 ・荷物がたくさん積まれている。
・改造されている、見えづらい、など。



3 | 公園

不特定多数の人が「入りやすい場所」

公園は誰でも入りやすい場所。公園内外で不自然にスマホやカメラを使っている人や子どもをじっと見ている人がいないか目配りを。



- ☒ 周りの道路から公園の中が見渡せるか、死角はないか
- ☒ 遊具が壊れていたり、ゴミが散らばっていないか
- ☒ トイレが汚れていたり、壁などに落書きはないか
- ☒ 公園内の樹木が伸び放題になっていないか
- ☒

トイレは目立たない場所に設置されがち。だから、危険度が高い場所とも言えるね。男性用と女性用の入口が分かれていない場合は特に注意を。



4 | その他

集合住宅の共用部分、銀行のATM・コンビニなど

共用部分だからといって安心はできません。住人のふりをした侵入者による窃盗や盗難・痴漢などの犯罪が発生する可能性が。



- ☒ ポストに郵便物やチラシが溜まっている家はないか
- ☒ 共用玄関や廊下、階段の見通しはよい
- ☒ 銀行やコンビニで携帯電話を片手にATMを操作している高齢者はいないか
- ☒

なかなか被害が減らない特殊詐欺。銀行やコンビニで気を配って。「詐欺ではありませんか」と声を掛けてあげることで一度冷静になれることも。



てくてく パトロール TEKUTEKU PATROL

てくてくパトロールは、健康づくりをしながらパトロールする取り組み。
 邑楽町ならではの「ながら見守り」をご提案します。

「てくてくパトロール」=地域の防犯力向上を目的に、てくてくアプリ愛好者に「日常の範囲内」で見守りをしてもらう活動です。パトロールをしていることが一目で分かる、オリジナルの【たすき】もしくは【帽子】を着用してもらうことで犯罪を未然に防ぎ、地域に安全・安心をもたらします。

“てくてくパトウォーカー” 募集!

てくてくパトウォーカー
全員にプレゼント



町では、てくてくパトロールに協力していただける人(通称“てくてくパトウォーカー”)を募集します。

町内在住で、おうらてくてくアプリを利用しながらウォーキングやランニングをしている人であれば、参加できます。活動日やコースは問いません。

参加を希望する人は、**右のページをよく読み、まずはキックオフ講演会に参加**しましょう。

皆さんの何気ない普段のウォーキングやランニングが地域の防犯力強化や活性化につながります。皆さんの参加をお待ちしています。

防犯意識を持って「見せる警戒」をすることにより、空き巣、乗り物盗難、子どもへの声掛け、痴漢などを未然に防止し、犯罪を認知した際には通報することを目的とする防犯活動です。活動は本人の意志により、原則自己責任のもとに活動していただくものです。また、決して、個別のお宅訪問や警護、犯人の確保や追跡を求める活動ではありません。

おうらを歩こう。おうらを守ろう。プロジェクト キックオフ講演会

参加2大特典

①限定てくてくポイントカード ②限定バッジ

月日 8月29日(金)

時間 13:30~16:00

会場 役場3階大会議室

対象 町内在住でおうらてくてくアプリを登録している18歳以上の人

定員 100人(先着順) 参加費 無料

申込方法 電話またはQR

申込開始 7月22日(火)9:00~8月28日(木)17:00

申込・問合先 役場総務課 ☎47-5018

24時間いつでも
便利なQRから➡



プログラム

- ①「防犯パトロール活動の仕方及び注意点」
大泉警察署生活安全課員
- ②「社会参加とフレイル対策」
慶友整形外科病院 理学療法士 加藤啓祐先生
- ③「環境美化」
役場建設環境課職員

※講演会終了後に登録申請手続き(登録申請書記入)や物品貸与を行い、解散となります。



てくてくパトロールに参加したいです！
でも、キックオフ講演会に出席できません。
どうすればいいですか？



9月1日(月)以降に下記までどうぞ。登録申請の受け付けや物品貸与を随時ご案内します。

申込・問合先 保健センター ☎88-5533(平日8:30~17:15)

1. たすき (スマホホルダー付き)

“てくてくパトウォーカー”
登録で、いずれか1つ
を貸与

2. 帽子(白)

3. 帽子(青)



あなたの「ながら見守り」で、みんなが安心できるまちづくり

3ページに【邑楽町の犯罪件数】を載せました。これは認知件数なので実際はもっと多くの犯罪があったかもしれません。皆さんはこの件数を「多い」と感じま

したか?「少ない」と感じましたか?

犯罪のない明るい毎日を送ることは誰もが願うことです。しかし、テレビやネットでは、連日のように卑劣

な犯罪が繰り返されている現状が伝えられています。

地域が一緒になって行動すること、地域全体で見守り活動に取り組むこと、安全を温かく「見守る」人が一

人でも増えていくことが、安心して住み続けられるまちづくりにつながります。邑楽町に初めて交番が開設されました。あなたも「見守り活動」を始めましょう。

てくてくおうらならではの
ながら見守り